

## 陸前高田発

## 文化・交流拠点 建設へ



陸前高田市の文化・交流拠点となる新施設の工場の安全祈願祭が行われました。事業費はおよそ 27 億円で、かさ上げされた

市の中心部に建設されます。鉄筋コンクリート造り 3 階建てと木造平屋の建物を組み合わせた施設で、ホールの床材には気仙スギが使われます。完成は来年 12 月の予定です。(7/5 ニュースエコー)

## 大船渡発

## 三陸の味とグルメが集合!

三陸の味を集めた「三陸ぐるっと食堂」が大船渡で開かれました。3 回目となる今年、大船渡市のキャ



ッセン大船渡の周辺エリアが会場です。催しにはサーモンスティックやさんま水餃子といった沿岸のグルメに加えて、B-1 グランプリにも出場した全国のご当地グルメも参加し、訪れた人たちは各地の味を楽しんでいました。(7/7 ニュース)

## 大船渡発

## 生態調査にドローン活用

クマやニホンジカによる農作物の被害が増えるなか、野生動物の生息数や生態の調査にドローンを活用しようという講習会が大船渡で開かれました。講習会には県猟友会青年部の会員 18 人が参加し、



産業用ドローンの専門家から構造や飛ばすためのルールの説明を受けました。参加者は操縦を体験しながら、活用の可能性や課題を考えていました。(7/8 ニュース)

## 大槌発

## 解体停止の発議案を否決



大槌町議会の臨時議会が開かれ、津波で被災した旧役場庁舎の解体工事の停止を求める発議案が否決され

ました。裁決の結果は賛成 5、反対 7 でした。また、旧庁舎の遺構としての価値を評価する調査特別委員会設置の動議も、議題とすることが否決されました。旧庁舎の解体工事は手続きの不備から中断され、現在も止まったままです。(7/9 ニュースエコー)

## 宮古発

## 小学生が網起こしを体験

豊かな生態系を育むふるさとの海について学ぼうと宮古市立赤前小学校の児童が定置網の網起こしを体験しました。漁船に乗り込んだ子どもたちは、宮古湾内にある小型定置網の漁場で網を引きあげます。網の中にはカレイやヒラメ、エイのほか南の海に多く生息するイシガキダイも入っていて歓声があがっていました。(7/9 ニュースエコー)



## 宮古発

## さんりく元気ラジオ!

(ワイドステーション内 隔週水曜日放送)

今週はみやこハーバーラジオの田澤紗綾さんが、7 月 20 日(金)の海上自衛隊護衛艦の宮古港入港について伝えてくれました。この日は、海上自衛隊大湊音楽隊による演奏会が宮古市民文化会館で開かれます。入場は無料で事前の申し込みも不要との事です。21、22 日には、出崎埠頭で陸上自衛隊の装備品の展示、グッズ販売も行われます。(7/11)



「IBC復興支援室だより」facebookでも発信中  
詳細はIB公式サイトから <http://www.ibc.co.jp/>  
IBC復興支援室事務局 019-623-3122